

阿久根市立図書館 図書館だより



令和3年11月1日発行

〒899-1622 鹿児島県阿久根市高松町2番地

TEL: 72-0607 FAX: 72-0856

チャレンジ読み聞かせ

小道具編



パネルシアターは、今から約50年ほど前に作られました。
作ったのはなんとお寺のお坊さんで、住職の古宇田亮順
(こうだりょうじゅん)という人です。

パネルシアターの仕組みは大きく2つに分かれます。
ちょっと毛羽立った布を貼ったボードの舞台と、不織布(ふしよ
くふ)という布にくっつく特別な紙で作った人形などの組み合わせ。

この不織布の登場に目をつけたのが古宇田さんで、不織布を使
うようになり、現在のパネルシアターという形が出来上がってゆくのです。不織布はもともと物を包んだり、音
を小さくする材料として作られました。

パネルシアターでは人形などを貼ったり換えたりしてお話を進めてゆきます。このボードと人形たちは摩
擦でくっついているため落ちません。

パネルシアターは、登場するものがどんどん変わってゆくので、見ているだけでも楽しいものです。

基本は一人でするものですが、このボードが大きかったり、お話を覚えなければいけなかったり、お話に
よっては付けたり外したりが多かったりするので大変な事もあります。

みなさんがする時は、お話を読む人・右で動かす人・左で動かす人など人数を増やしてしてみてもいいか
がでしょう。学校の図書委員のみなさんや、グループに分かれてしてみるのもおすすめです。

図書館にも色々な物を揃えています。ぜひチャレンジしてみてください。



おしらせ

緊急事態宣言も解除となり10月より、本の貸出・館内行事
館外行事も感染対策を行いながら開館しております。

◎貸出期間：2週間

◎貸出冊数：5冊

図書館のご利用をお待ちしております。





『サンタクロースの冬やすみ』マウリ・クナナス作/偕成社

サンタクロースと小人たちが住むサンタ村では、クリスマスイヴに子どもたちへプレゼントを配りおえると、13日間の冬やすみになります。サンタクロースと小人たちは、いったいどんなことをして過ごすのでしょうか？



『星を掬う』群ようこ著/中央公論新社

千鶴が夫から逃げるために向かった「さざめきハイツ」には、自分を捨てた母・聖子がいた。他の同居人は、娘に捨てられた彩子と、聖子を「母」と呼び慕う恵真。4人の共同生活は、思わぬ気づきと変化を迎え…。

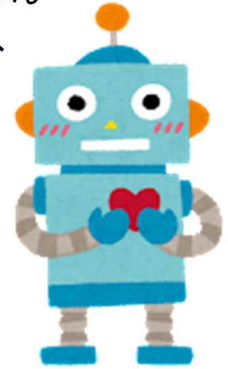
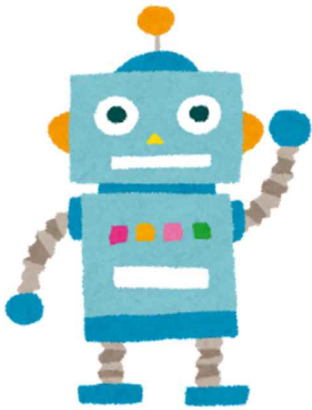


『ロボベイビー』デイヴィッド・ウィーズナー作/BL

ロボット家族に赤ちゃんロボットがやってきた。複雑な赤ちゃんロボットをなんとか組み立てるが、スイッチを入れたとたん、暴走し…。弟ができたお姉さんのキャシーとペットの sprocket が大活躍する物語。

『ちちんぷいぷい』谷川俊太郎ぶん/くもん

ぼうしを使った、きつねのマジックが始まりました。どうぶつたちが見ている前で、ぼうしに布をかぶせると…。1970年代、雑誌に掲載された堀内誠一の絵に、谷川俊太郎が書き下ろした文章を添えた絵本。



阿久根市立図書館 11月行事予定表

開館時間：午前9時～午後7時 休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

- ▶2日(火) BM(大川小)
- ▶6日(土)バンビ教室
- ▶10日(水)BM(脇本小・ガッツ・療育センター)
- ▶12日(金)BM(折多小)
- ▶14日(日)阿久根語りベジュニア育成講座
- ▶16日(火)子育て支援
- ▶19日(金)ブックスタート
- BM(山下小)
- ▶20日(土)映画会
- ▶24日(水)BM(西目小)
- ▶26日(金)BM(鶴川内小)
- ▶27日(土)読み聞かせ会

※ BM=バンビ号 ※感染症の拡大状況により、日程・内容の変更が生じる場合がございます。



あくねの七不思議

①光礁(ひかるぜ)

阿久根市戸柱前の海岸にある大きな岩礁。不思議な光を発するので光礁と呼ばれるようになったと伝えられています。沖合いのは大島・桑島などが浮かび素晴らしい景観となっています。

